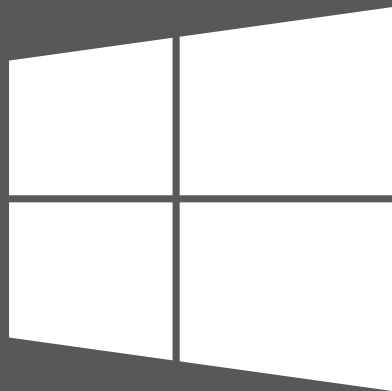


Windows Server 2012 クイックスタートガイド



Microsoft

手順 1

Windows Server 2012 のインストール

コンピューターの出荷時に Windows Server 2012 が既にインストールされている場合は、手順 2 へお進みください。

インストールの手順

インストールの手順、システム要件、およびプレインストールの作業については、<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=244440> を参照してください。

また、本製品に関する既知の重要な問題が記載されているリリース ノート (<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=244442>) も参照してください。

自動インストール

Windows Server のインストールは、Windows アセスメント & デプロイメント キット (Windows ADK) のツールおよびドキュメントを使用して自動化できます。展開を自動化すると、インストール中のユーザーの操作が不要になります。また、Internet Explorer の設定やネットワーク設定など、オペレーティング システム内の各種のオプションも構成できます。

Windows ADK は <http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=232339> からダウンロードできます。また、ドキュメントは <http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=206587> で確認できます。

インストールオプション - Server Core オプションまたは GUI オプション

セットアップ時に Server Core インストール オプションまたは GUI 使用サーバーオプションを選択して、Windows Server 2012 をインストールできます。Server Core インストール オプションが推奨されます。このオプションは、次のサーバーの役割を実行できる最小限のオペレーティングシステム環境を提供します。

- Active Directory 証明書サービス
- Active Directory ドメイン サービス
- Active Directory ライトウェイトディレクトリ サービス (AD LDS)
- Active Directory Rights Management サービス
- DHCP サーバー
- DNS サーバー
- ファイル サービスおよびストレージ サービス (ファイル サーバー リソース マネージャーを含む)
- Hyper-V
- 印刷とドキュメントサービス
- リモートデスクトップ サービス - 3 つの役割サービス:
 - リモートデスクトップ接続ブローカー
 - リモートデスクトップライセンス
 - リモートデスクトップ仮想化ホスト
- ルーティングとリモート アクセス サーバー
- Web サーバー (ASP.NET のサブセットを含むインターネット インフォメーション サービス)
- Windows Server Update Services

セットアップ時に Server Core インストール オプションを選択すると、これらのサーバーの役割に必要なファイルのみがインストールされます。たとえば、Windows エクスプローラーおよびサーバー マネージャーは Server Core インストールでは使用できません。サーバーの構成および管理は、ローカルでコマンドプロンプトから、またはリモート管理ツールを使用して別のコンピューターから行うことができます。



注意: 必要に応じて、Server Core オプションと GUI 使用サーバー オプションを後でいつでも切り替えることができます。

インストール オプション、各オプションに含まれる役割、オプションの切り替え方法、および最小サーバー インターフェイスやオンデマンド機能などの関連機能の詳細については、「**Windows Server インストール オプション**」(<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=242140>)を参照してください。

2つのインストール オプションは、Windows Server のほとんどのエディションで選択できます。すべてのサーバーの役割および機能がすべてのエディションで利用できるわけではありません。Windows Server の各エディションで使用可能な役割および機能の詳細については、<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=251499>を参照してください。

プロダクトキー

入力を求められたときはプロダクトキーを入力します。プロダクトキーは、プロダクトキー カードに記載されています。

手順 2

サーバーの構成

セットアッププロセス中に、ビルトイン Administrator アカウントのパスワードを入力してください。セットアップ後に、サーバー マネージャーまたは Windows PowerShell をローカルまたはリモートで使用して、サーバーの役割および機能の追加や、サーバー名、Windows Update の設定、ネットワーク設定、またはドメイン メンバーシップ (該当する場合) の変更などのサーバーの初期構成を実行します。サーバー マネージャーでネットワーク上の他のサーバーをサーバーのプールに追加した後、1つのサーバー マネージャー コンソールからそれらのサーバーの役割をリモートで管理することもできます。

サーバー マネージャーを使用したサーバーの管理

サーバーの役割および機能のインストール、構成、および管理の手順を示す管理コンソールであるサーバー マネージャーは、Windows Server 2012 で複数のリモート サーバーを管理できるように設計が変更されました。また、サーバー マネージャーは、複数のサーバーのサーバー診断、管理、および監視を実行できる単一の場所を提供します。"役割" は、サーバーが提供するサービスになります。1台のサーバーに、1つの役割または複数の役割をインストールすることができます。"機能" は、サーバーが提供するサービスを補助する機能になります。サーバー マネージャーの詳細については、<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=241358> を参照してください。

手順 3

Windows Server 2012 の展開

Microsoft Deployment Toolkit

Microsoft Deployment Toolkit (MDT) 2012 は、Windows Server 2012 を迅速に展開するためのガイダンスとツールを提供します。MDT を使用すると、組織全体でのプロビジョニングが可能な、完全に機能する基本サーバーを作成できます。MDT の展開プロセスをカスタマイズして、Windows Server 2003、Windows Server 2008、および Windows Server 2012 の基幹業務アプリケーションをインストールすることもできます。

MDT は、迅速な展開の計画および実行に役立つ技術的なガイダンスを提供し、オペレーション チームおよび保守チームへのハンドオフ時のセキュリティ確保に役立ちます。アーキテクチャ、セキュリティ、および管理のしやすさに関する問題や、サーバーのベースライン イメージの作成、およびオペレーションなど、展開プロセスのあらゆる側面に対応します。

MDT は Microsoft 展開ツール用の統合インターフェイスを備えています。これには、新しい環境のサーバーにイメージを展開できるスクリプトおよび構成ファイルが含まれます。MDT をダウンロードするには、www.microsoft.com/mdt/ を参照してください。



注意: MDT は英語版です。

Windows 展開サービス

Windows 展開サービスは、Windows オペレーティング システムをリモートで展開できる、Windows Server 2012 のサーバーの役割です。これを使用すると、ネットワークベースのインストールによって新しいコンピューターをセットアップできます。つまり、各オペレーティング システムを DVD などのインストールメディアから直接インストールする必要はありません。イメージのマルチキャスト展開、インストールの一環としてのドライバー パッケージの展開、独自のイメージの作成、無人インストールの構成などの高度な作業も実行できます。

詳細については、Windows 展開サービスのドキュメント (<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=244424>) を参照してください。

作業開始用リソース

Windows Server 2012 についての情報は以下の Web サイトをご覧ください。

- Windows Server 2012 製品情報:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=246054>
- Windows Server 2012 の各エディションの比較:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=251499>
- Windows Server 2012 TechCenter:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=244573>

トラブルシューティング

- Windows Server 2012 のサポート (『概要とトラブルシューティングのガイド』を参照):
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=246084>
- TechNet サポート:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=90728>
- 一般的な作業の実行:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=242147>

コミュニティ

- マイクロソフト コミュニティ (フォーラム、ブログ、チャット):
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=7679>
- フォーラム:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=248970>
- Web キャスト、仮想ラボ、ポッドキャスト:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=135845>
- チャット:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=90918>

Windows Server テクニカル ライブラリ:

以下のテクニカル ライブラリへのリンクから、技術情報などのリソースにアクセスできます。

- Windows Server 2012 のインストール、展開、および移行:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=246082>
- Windows Server 2012 のサーバーの役割およびテクノロジー:
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=245689>
- Windows Server 2012 の管理およびツール (Windows PowerShell、
リモート サーバー管理ツール、およびコマンドライン リファレンスを含む):
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=246092>

その他の関連資料

セキュリティ

以下の規範的なセキュリティ ガイダンス リソース、ウイルス対策情報、およびセキュリティ情報へのリンクから、必要なセキュリティ情報が見つかります。

- TechNet セキュリティ センター：
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=29482>
- Microsoft マルウェア プロテクション センター：
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=26702>
- マイクロソフト セキュリティ 情報の検索：
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=24822>

ダウンロード、ヘルプとサポート、およびスクリプト

以下のリンクは、システムを最新の状態に保ち、最新のマイクロソフトテクノロジーについて学ぶために役立ちます。


- Microsoft ダウンロードセンター：
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=63637>
- Microsoft ヘルプとサポート：
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=7588>
- スクリプトセンター：
<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=63080>

サポートサービス情報

お客様のご利用環境におけるマイクロソフト製品の使用方法から問題解決まで、弊社担当エンジニアが一問一答形式で丁寧に回答するサポート サービスを提供します。詳細は以下の Web ページをご覧ください。

www.microsoft.com/ja-jp/services/professional.aspx

製品サポート

 **重要:** OEM (Original Equipment Manufacturer) を通じて Windows Server 2012 を購入した場合の製品サポートについては、サーバー製造会社または販売元へお問い合わせください。

オンライン

- お問い合わせ先は、<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=248975> にアクセスしてください。
- ヘルプとサポートは、<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=7611> を参照してください。

MSDN

製品サポートは MSDN サブスクリプションに含まれている場合があります。詳細については、<http://go.microsoft.com/fwlink/p/?LinkId=96006> を参照してください。

TechNet

TechNet には、リソース、ツール、およびマイクロソフト E ラーニング コースを提供するサブスクリプション パッケージがあります。<http://technet.microsoft.com/subscriptions/> を参照してください。



注意: Microsoft 製品サポート サービスは、現在の価格、使用条件、および条項に基づいており、予告なしに変更されることがあります。通話料がかかる場合があります。お住まいの国または地域でのサポートのオプション、受付時間、および料金は、米国と異なる場合があります。お住まいの国または地域にマイクロソフト支社がない場合は、マイクロソフト製品の販売店までお問い合わせください。



